



議会だより おしま

修了証書授与式

がれき処理受け入れは(H24年度予算)・・・2～4P
 どうする 3学期制移行(町長 教育長報告)・・・6・7P
 町長どう考えますか(一般質問3人)・・・8・9P
 もっと知識を広げたい(中学生傍聴記6人)・・・12・13P
 U・Iターン者に聞く・・・15P
 がんばりよるで・・・16P



2012
 No. 159
 平成24年4月10日

発行●香川県直島町議会
 編集●議会広報編集特別委員会
 電話●(087)892-2297
 印刷●山陽印刷(株)

元気な1年生になってね ウェルシユ! (平成23年度卒園式)

平成24年3月15日

災害に強い町づくりを

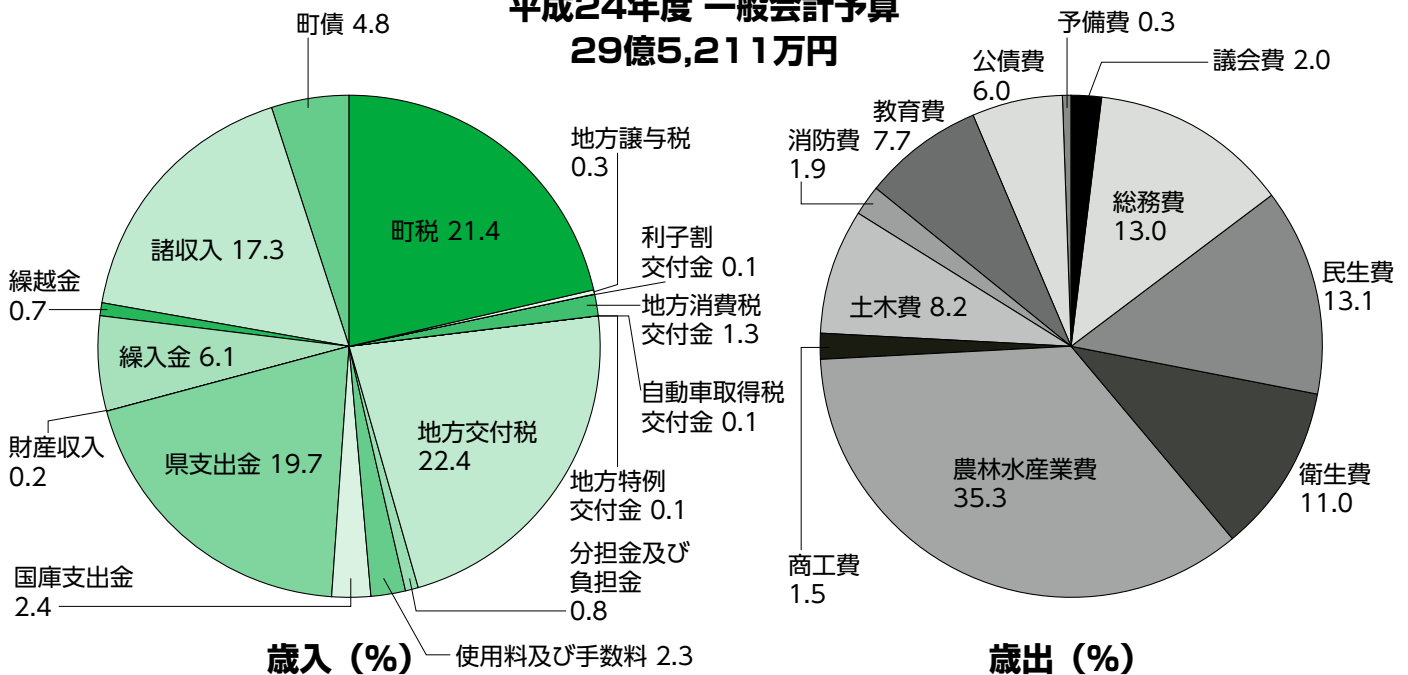


濱田町長

3月定例会は9日から開かれ、平成24年度当初予算など33議案を審議し、原案どおり可決しました。
 昨年に引き続き、子ども手当、また、通園バス購入や中学校テニスコート改修工事などが計上されています。
 開会に先だち平成23年度の町と教育委員会の功労者表彰式が挙行されました。
 続いて中学2年生や「はなみずき」の皆さんの傍聴の中、町長・教育長の報告に対し質疑を交わしました。
 人事案件では、副町長・教育委員会委員の選任に同意しました。
 次に、監査報告があり、一般質問には3人が登壇し、町の考えを問いました。
 町民にとって大切な24年度の一般会計・特別会計予算に対し、活発な質疑を行い19日に閉会しました。

一般会計款別構成表

平成24年度 一般会計予算
29億5,211万円



用語の説明

- 一般会計** 福祉や教育など、町の基本的な事務事業に要する歳入歳出を経理する会計
- 特別会計** 特定の歳入(保険料や使用料など)で特定の事業を行い、一般の歳入歳出と区分して経理する会計
- 地方交付税** 財政力が弱い自治体でも、福祉や教育などの基本的な行政サービスができるよう国が配分するお金
- 国庫支出金・県支出金** 国や県から入ってくる使い道が決まっているお金
- 町債** 町が借り入れたお金。道路や建物など、長期使用する施設の建設費を、今後利用する住民にも負担してもらう借金
- 繰入金** 歳入(入ってくるお金)が不足する場合に、基金(町の貯金)から必要な事業に使うお金
- 分担金・負担金** 特定の事業を行う時にその経費に充てるために、それにより利益を受ける人に負担してもらうお金
- 公債費** 借入金(町債)の返済をするお金

平成24年度予算総括表

会計	予算規模(万円)	対前年比(%)
一般会計	29億5,211	△4.6
特別会計	国民健康保険事業	4億8,469 6.5
	介護保険事業	3億0,167 △0.9
	診療所事業	2億4,997 1.0
	後期高齢者医療事業	5,327 △5.9
	離島飲料水供給事業	343 △0.0
	下水道事業	2億0,433 10.1
	釣公園事業	1,705 △35.5
	小計	13億1,440 2.8
簡易水道事業	9億7,380 19.9	
合計	52億4,031 1.1	

簡易水道予定量 給水戸数 1,720戸、一日平均給水量 4.452m³

東日本大震災 がれき処理受け入れは



バケツリレー(昨年の防災訓練)

予算編成の基本方針

町民の皆様が物心ともに豊かで、健康そして安心と幸せを実感し、温もりと活力ある町づくりを基本方針としました。

国の景気対策に配慮しながら、離島振興法をはじめ国・県の補助制度等や最少限度で有利な町債を活用するなど限られた財源で最大の事業効果を発揮するよう、町の発展・活性化を推進することを基本とした予算編成としました。

予算大綱

主な質疑

設置場所の見直しを

Q (浜口) 防災倉庫の設置場所に町立診療所敷地内を予定しているが、大きな津波が来た時を考えて、見直しては。

A (町長) 県の防災計画の見直しを待ち、危険であれば見直す。

がれき処理は

Q (井下) 東日本大震災の「がれき」処理を知事が2月県議会で答えているが、各市町に話かきしているのか。

A (町長) 今のところ一切、連絡はない。

Q (井下) 町として「がれき」処理にどう対応するのか。

A (町長) エコリサイクル施設も実施困難と思うが、三菱マテリアル等の意見を聞いてみたい。

防災訓練は

Q (中野) 平成24年度の防災訓練はどうするのか。

A (町長) 昨年は県と共同で実施したが、今年は各地区で実施してもらおう計画だ。

アンケート結果は

Q (浜口) 住宅があれば直島に住みたい人が思ったより多いと聞く。人口減少対策の一環として、アンケート調査を実施しているが、結果はいつ出るのか。

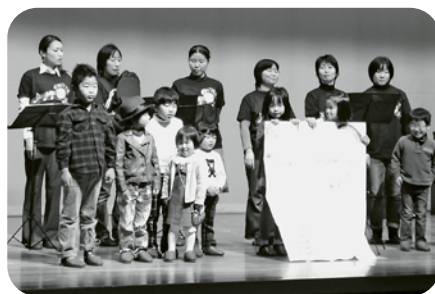
A (総務課長) 集計して、まとめているので、近々報告する予定だ。

チャイルドシートをリサイクルしては

Q (小野) チャイルドシートは補助実から長年が経過し、現在は家でねむっていると思われるがリサイクルを願っているのか。また補助率アップも考えて

は。

A (町長) リサイクルは良い案であり検討したい。補助率アップは考えていない。



昨年12月のきらめき音楽会

イベント等の補助改革が必要

Q (井下) 町の補助事業としての「きらめき音楽会」等は3年間の補助も終わり、独自で開催している。

若者の活動として補助改革が必要ではないか。

A (町長) 自立して自分たちの力でやってもらいたいのので3年間の補助としているが、相談に応じる。

柔道の安全対策は万全か

〔平成24年度予算〕



「袈裟固め」の練習

一般会計

広くPRRしては

Q (浜口) 看護学生
修学資金貸付金

条例を一部改正して、利
用がしやすくなった。

広くPRRしては。

A (住民福祉課長)
現在の対象者は6

人くらいだが、学校を通
じて十分PRRする。

安全対策は万全か

Q (井下) 中学校で
は授業に柔道と剣

道の武道を導入している

が、予算に用具の購入費
等は入っているか。また、
柔道の安全対策は万全か。

A (教育長) 手持ち
の用具を再利用で

きるの、予算化はして
いない。柔道での安全面は、
受け身を十分に教え、寝

技を中心に投げ技は「体
落とし」だけとする等の
対策をとっている。

Q (浜口) 町営住宅
の太陽風呂の補修

太陽風呂の補修内容は

の内容と基数は。

A (建設経済課長)
古くなりここ数年

の建設経済課長

故障が増えてきている。
23年度も前半で予算を使
い切った。故障したものか
ら順次補修していく。

Q (丸山) ホタルが
生息できるビオト

ープの工事の進捗は。ま
た、カワニナは間に合う
のか。

A (建設経済課長)
工事は終了してい
る。カワニナはライオンズ

クラブにお願いしており、
心配ない。

Q (小林) 大規模改
修基本設計が予定

特別会計

されている。診察室など
雨漏りし、住民に迷惑を
かけた。天窗を取っては
どうか。

A (事務長) 屋根の
雨漏りも含めて施
設の改修を計画してい
きたい。

Q (丸山) 東日本大震災のがれき
り処理について、県と受け
入れ議論をしっかりと
していただくこと。

A (井下)
また、人口減少対策で
の住宅建設、住環境整備
を積極的に検討。
さらに次年度開催の瀬
戸内国際芸術祭受け入れ
体制の検討など課題は山
積しているが、町が丸
山となつて推進すること
を要望する。

特別会計

Q (丸山)
賛成 (丸山)
一般会計からの繰入金
が1億円を超えている。
入院・外来収入は、患者
数が減少傾向である。
町民が健康になつて患
者数が減るのであればい
いが、減少理由を検討し

A (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

Q (丸山)
下水道事業
てもらいたい。

A (井下)
下水道への接続は、
100%にする努力が必
要である。特に、接続で
きるところは、積極的に
推進していただきたい。

討論

一般会計

賛成 (井下)

また、人口減少対策で
の住宅建設、住環境整備
を積極的に検討。
さらに次年度開催の瀬
戸内国際芸術祭受け入れ
体制の検討など課題は山
積しているが、町が丸
山となつて推進すること
を要望する。

Q (丸山)
賛成 (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

A (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

Q (丸山)
下水道事業
てもらいたい。

A (井下)
下水道への接続は、
100%にする努力が必
要である。特に、接続で
きるところは、積極的に
推進していただきたい。

Q (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

A (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

Q (丸山)
下水道事業
てもらいたい。

A (井下)
下水道への接続は、
100%にする努力が必
要である。特に、接続で
きるところは、積極的に
推進していただきたい。

Q (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

A (丸山)
簡易水道の基幹改良事
業など工事をしてい
るが、水は町民にとつて非
常な大切なもの。工事は、
事故のないように細心の注
意を払っていただきたい。

ウォシュレットは



完成したビオトープ

〔平成23年度補正予算〕

小学校トイレが一部洋式に

一般会計

歳入・歳出予算の総額にそれぞれ2億1万円を追加し、34億4,922万円となりました。

◎歳入の主なもの

- 町民税
1、780万円追加
- 地方交付税
1億9,484万円追加
- 国庫負担金
1、106万円減額
- 県補助金
2、328万円減額
- 繰入金
1、767万円減額
- 繰越金
2、770万円追加

◎歳出の主なもの

- 財政調整基金積立金
2億2,430万円追加
- 住基システム改修業務
1、221万円減額
- 廃棄物処理施設調査設計等
1、091万円減額
- 小学校トイレ他改修
1、656万円追加

〔主な質疑〕

Q ダム付近のビオトープは、夏期に水量が少なくなるので、広木池からのサイフォン方式に変更するが、予算も変わるのか。

A 夏期になると、山からの湧水が少なくなるのでこの方式にする。この工事での追加分も見込んでいる。

Q 小学校のトイレを一部洋式にするが、機種（ウォシュレット付等）は決まっているのか。

A ウォシュレット付きではない。職員用2ヶ所は、ウォシュレット

付きを予定している。

Q 住宅耐震対策支援事業補助を利用した人はいるか。

A 3件程問い合わせがあったが、実際に申請はない。

特別会計

国民健康保険事業

歳入・歳出予算の総額からそれぞれ2,038万円を減額し、4億5,465万円となりました。

◎歳入の主なもの

- 国庫負担金
743万円減額
- 国庫補助金
648万円減額
- 県補助金
588万円減額
- 共同事業交付金
763万円減額
- 繰入金
505万円減額
- 繰越金
502万円追加

◎歳出の主なもの

- 療養諸費
1、560万円減額
- 共同事業拠出金
622万円減額

監査報告

最少の経費で最大の効果を

監査委員 岡田 英機
小野 孝一

23年度の財政事情は、税収等で東日本大震災の影響により、厳しい状況にある。診療所会計及び下水道会計への繰出金は多額であり、楽観視できない財政状況である。

事務事業や経費の節減合理化、公共事業の長期的な計画の再検討など、計画性と費用対効果を重視した事業を実施するようお願いしたい。

特に効果のある事業を最優先に

各種事業の実施では、激変する政局や経済情勢に留意しつつ、財源としての税及び町営住宅使用料については、滞納整理に対する取り組みを一層強化するよう望む。

滞納整理への取り組みの強化を

特定健診・特定保健事業をはじめとする医療費の抑制策に努め、国保税の滞納整理への取り組みも強化し、健全な財政運営に向けて一層の努力を望む。

水の安定供給に向けて努力を

簡易水道会計では、計画的な基金運用を行い、平成26年度まで実施する簡易水道基幹改良事業を進め、水の安定供給に向けて努力を願う。

青パトが走る

がれき処理の
協力はしたいが



町長報告 濱田町長

(主なもの)

- 12月7日 青色防犯パトロール支援事業講習会を開催し、職員17人が受講しました。高松北警察署から貸与される青色灯を公用車に設置して防犯パトロールができます。
- 12月13日 町職員メンタルヘルス研修を開催し49人が受講しました。
- 12月14日 交通安全県民街頭キャンペーンを実施し、幼児学園の園児がおもちをドライバーに配り、安全運転を呼びかけました。
- 12月15日～1月16日 海の駅緑地で直中生徒制作のイルミネーション等を点灯しました。
- 12月21日 香川県観光局の次長他から地域密着型スポーツ支援について説明を受けました。
- 2月23日 離島振興法改正・延長実現決起大会が開催されました。延長される見通しです。

主な質疑

職員研修の継続は

Q (浜口) 町職員
のメンタルヘル
ス研修の内容は。また、
今後も続けるのか。

A (総務課長) ス
トレスから心の
バランスを崩す人が増え
ている。気をつけて、と
いう内容だ。

A (町長) 現在、
そういう人はい
ないが研修は続けたい。

青色防犯パトロールは

Q (作田) 青色パ
トライトを設置
した公用車はいつ頃から
走るのか。

A (総務課長) 公
用車の車検証の
書き換え等で遅れたが、
近々走らせたい。

トンネル型のものは

Q (浜口) 海の駅
緑地のイルミネ
ーションで中を通れば幸



公用車に設置した青色パトライト

せになれるとかのトンネ
ル型のものがあれば良い
と思うが。

A (町長) 以前か
ら、もっと賑や
かなものができないか、
と思っていたが、かなり
経費が高い。来年度は今
までと変わったおもしろ
いものができたらと思う。

支援の協力はしたい

Q (作田) 地域密
着型スポーツ支
援の内容は。

A (町長) 現在、
香川県に野球・
サッカー・バスケットな

どのチームがあるが、ス
ポンサーがない。なく
さないよう財政的に協力
してほしいと説明があつ
た。協力はする。具体的
な話を持って来るよう要
望した。

がれきの処理を

Q (井下) 東日本
大震災で発生し
た「がれき」の処理の受
け入れはできないか。

A (町長) 受け入
れたいという気
持ちだったが豊島産廃処
理が延長になり無理だと
あきらめたが、後ろ向き
でなく、協力したいので
県と協議したい。

1回くらいは東部で

Q (井下) 交通安全
キャンペーンは年
4回宮ノ浦地交差点で実
施している。1回くらい
は、東部の役場前あたり
で行ったらどうか。

A (町長) 良いと
思うので交通指
導員や警察と相談し、検
討したい。

どうする 3学期制移行



安全運転をお願いします(交通安全キャンペーン)



聖火リレー
をやります

教育長報告

岡教育長

(主なもの)

- 12月6日 直島小学校ではベルマークで竹馬12組を購入し、校長が全校児童に活用を奨励しました。
- 12月14日 もちつき大会が直島幼児学園で実施され、その後5歳児が交通安全もち配りキャンペーンに参加しました。
- 12月15日 直島中学校生徒、教職員によりデザインされたイルミネーションが海の駅駐輪場壁面に飾り付けられ、夕方に点灯されました。
- 12月22・23日 直島中学校生徒会主催による直島一周ゴミ拾いツアーが開催されました。
- 1月4日 平成24年成人式が総合福祉センター劇場ホールで開催されました。
- 1月18日 高松地区教育長会が高松市役所で開催され、主に2学期制実施の現状等について協議しました。
- 1月18日 スポーツ推進委員定例会が開催され、町民体育祭開催時の聖火リレーの実施等について協議しました。
- 1月31日 直小学習フェアが直島小学校各教室他で開催され、全校児童が生活科、総合的な学習の時間などで学習した環境問題や文化等について学年ごとに発表しました。
- 2月4日 「学校CO₂削減コンテストin香川」で、直島小学校が優秀賞を受けました。

主な質疑

3学期制移行を
どうする

Q (中野) 高松市は3学期制に戻す新聞に載っていた。直島はどうするのか。

A (教育長) 直近の24年度は調査研究を行っていくことにした。

Q (作田) 現在2学期制を実施している学校はどれくらいか。

A (教育長) 火種については今後検討する。聖火は小学校の階段を上り聖火台に点火さ

Q (教育長) 県内では4市2町で44校。高松市は25年度から3学期制移行を決めている。

聖火の点火方法は

Q (丸山) 町民体育祭の聖火に製錬所の炉の火をもちょう考えはないか。

A (教育長) 火種については今後検討する。聖火は小学校の階段を上り聖火台に点火さ

太陽光での電気
削減は

Q (小野) 学校CO₂削減コンテストで小学校が優秀賞を受けたのは非常にすばらしい。小学校の太陽光パネルは環境学習の一環と思うが、電気使用量の削減状況は。また、中学校での環境学習は。

A (教育長) 電力削減量は年間15,000kw。電気代は売電を含め、年間26万8,000円の削減になっている。中学校でもゴーヤを育てたり植樹を行うなど環境学習に取り組んでいる。太陽光パネルも学習に利用したい。



小学校の太陽光発電

れ、開会行事の時間帯だけ燃やす。

一般質問

町長 どう考えますか

3月定例会での一般質問には3人が登壇し町政をただしました。内容は、質問者の責任において作成されたものを掲載しています。



対面式になった質問席

対面式・一問一答方式に！

町議会では、議会での議論の活性化と町民の皆さんに分かりやすい議会運営とするために、3月定例会より従来の一括質問方式から、対面式・一問一答方式にしました。

○一括質問方式とは？

議員が質問項目すべてを一括して質問し、その後、町長・執行部がその質問項目について一括して答弁する方式。

○一問一答方式とは？

文字どおり1つの質問項目ごと

に、町長・執行部が答弁する方式。一問ごとに質問と答弁がなされるので、十分な審議を深めることができます。

○対面式とは？

議員が議場中央に設けられた質問席から、町長・執行部に顔を向け質問することになり、活発な議論が期待できる形式です。（今までは議長席の前の演壇で行い、議員および傍聴席に対面して行っていました）

導入しよう
メガソーラー



井下 良雄 議員

自然エネルギー（メガソーラー）導入を 〔町長〕 広大な敷地が必要だ

昨年3月11日に発生した東日本大震災により、同時発生した福島第二原子力発電所の事故によって、全国で脱原発・自然エネルギーへの転換の動きが加速している。

香川県でも2件、メガソーラー導入の事例があり、県知事が「今後も立地支援に取り組み」との考えを示した。

直島町も、環境の島・エコの島として発展する

ため、自然エネルギー「メガソーラー」を導入すべきではないか。

A（町長） 指摘のとおりだが、太陽光発電には広大な敷地が必要であり、電力会社の協力が不可欠だ。県に調査を依頼したが、難しいとの答えだった。

しかし、自然エネルギー導入には前向きに取り組みたい。建設予定の東部公民館は自然エネルギーを最

大限取り入れて、環境の島にふさわしいものにした



他県の太陽光発電（メガソーラー）

Q 直島は県の要望を受け、豊島産廃中間処理受け入れ以来環境のまちとしてやっている。逆に県から自然エネルギー導入を言ってくるべきだ。

A（町長） 県と十分相談しながら検討していく。

オフトークの今後は

現在、オフトーク通信は有意義な活用がなされているが、社宅や借家等で二部未設置の家もある。

これでは近い将来必ずや発生すると言われる南海・東南海地震や台風・火災等重要な情報をキヤッ

手できない恐れがある。現状の設置割合と、今後の新通信設備への切り替えの具体策は。

A（総務課長） 現在の加入率は、毎月の使用料と設置費が必要なことから65%だ。今後、光ファイバー導入を機に、防災行政無線等の切り替えを1年間で検討する。

Q 全戸加入になるのか。また、利用料と設置費は無料になるか。

A（町長） 社宅地区の問題があるが、十分検討し地域別周知会を開催する等考えたい。

これまでと
変わらないの？



大谷 智子 議員

ルールを
守ってね



作田 宏 議員

食育とは、生きる上で
の基本であって、知育、
徳育、体育の基礎となる
べきものと位置づけ、食べ
ることで成長し、活動し、
考え、遊び、働き、また、
新たな生命を生み出すこ
とができる。食べることは、
生きることに同じことと
定義されている。

現代の食生活は多様化
し、栄養の偏り、不規則
な食事、肥満やアトピー、
糖尿病などが心配されて
いる。

A このような時代だから
こそ、学校給食が子ども
たちの「命綱」として父
兄から期待されている。
その学校給食が民間委
託されようとしているが、
(教育長) 食育は、
知・徳・体を育て
る基礎となる。子どもた
ちに対する食育は心身の
成長や人格の形成に大き

【教育長】4月から民間委託したい
どうなる学校給食



「食べて菜」給食

な影響を及ぼ
す面があり、
非常に重要な
ことだ。

Q 民間
委託料
は。

A (教育
長)
4月から委託
に向けて準備
をしているが、
合理化による
経費削減のた
めではないの
で、現在の経
費よりも高く
なることが予

想されるが、給食費は上
がらない。

Q 食中毒などが起
きたときの責任は。

A (教育長) 教育委
員会が所管する業
務は、教育委員会に責任
がある。
食中毒の防止、衛生管
理には細心の注意を払わな
ければならないが、食中毒
の発生の原因によって変わっ
てくるものと考ええる。受託
者に対し十分な管理指導
の徹底を図り、安全な学
校給食の実施に最善をつく
りたい。

【町長】一部の人がルール無視を
交通ルールとマナーの遵守を

私自身、交通指導員と
して10年目になる。
交通ルールを守ろうと
7年前にも質問したが、
再度質問したい。
高齢化社会を迎え、今
後の対策として電動車イ
スの運転や観光客が利用
する自転車等についてル
ールやマナーの向上が大
事な時期と思われる。
直島町は交通事故が少

なく私の記憶では今年2
月末現在で死亡事故ゼロ
の日が4,246日と続い
ているが、気になるのは
雨の日に傘をさして自転
車に乗ったり、音楽など
をイヤホンで聞きながら
乗っている。また乗用車
走行中に携帯電話をして
いる人を見受けることだ。
町長は町民に対しタバ
コのポイ捨てや違法駐車

等のルールやマナーを守
つて観光客の手本となるよ
うにと望んでいるが、増
え続ける観光客等に対す
る交通対策は。

A (町長) 直島は死亡
事故ゼロが4,20
0日を超えた安全な「ま
ち」と思っているが、一部
の人のルール無視を見かけ
るのが残念である。
今までも広報で周知し
ているが、レンタサイクル等
1日だけの観光客への対応
は難しい。町民自ら手本
となるようお願いしたい。

Q 町内の交通事故
が少ないのは結構
な話であるが、香川県は
平成23年度の交通事故は
全国でワースト1位であ
り、そのうち65歳以上の
高齢者はワースト2位で
ある。原因を追求すると、
平坦な道路で交通量が少
なく、環境が整っている
と注意力が緩慢となり、
マナーの低下となっている。
これに対しどのように考
えるか。

A (町長) 交通規則を
100%守ってもらい
たいと願っている。

幸い、直島は駐在所が2
カ所あり、パトロールに動
いてもらう。また交通指導
員とも話し合う機会を設
けていきたい。



気をつけて運転してね(小学生自転車教室)

委員会レポート

2月14日・16日の両日合同常任委員会を開催しました。主なもののみ報告します。



作田 宏 委員長



中野 善正 委員長

経済・民生

〔ふれあい診療所〕
外来患者1日平均77.5人
(平成23年4月から平成24年1月まで)
外来患者 1,567人
(1日平均77.5人)
時間外救急患者 568人
骨密度検査 31人
肺炎球菌ワクチン 26人
病床稼働率 44.4%
特定検診 40人
インフルエンザ予防接種 1,221人

総務・文教

〔総務課〕
青色パトロールを
○12月7日 青色灯を公用車に設置して、防犯パトロールができるように、町職員17人が高松北署の担当者による講習を受講した。
勤務中でもパトロールができるのか。
A できる。2人1組で行う。ただし運転手は受講者に限る。

常任委員会

〔建設経済課〕
デザインは「ようこそ直島へ」
○12月15日～1月16日 海の駅緑地において中学生製作等のイルミネーションの点灯を行った。デザインは「ようこそ直島へ」
〔環境水道課〕
塵芥運搬車(ダンプ車)を購入
○平成24年3月までの受水状況は1日平均 4,394㎡
下水道事業関係 接続戸数 1,336戸
水洗化率 95.09%
浄化槽設置事業では、平成23年度は5人槽1基・7人槽1基の補助申請があり7人槽1基に補助をした。



安全運転して下さい

○1月8日 消防団出初式を挙行。参加者、消防団員83人、婦人防火クラブ員19人、少年消防クラブ員12人で計114人。
〔教育委員会〕
聖火が走る
○12月9日 高松税務署職員が来校「租税教室」を開き小学6年生が出席学習した。
○12月14日 園児・小中学生、シルバークロウが協力してもちつき大会が開かれた。その後、5歳児が交通安全を願って運転者にモチを配った。
○12月22日 直島一周ゴミ拾いツアーを実施。生徒70人、教職員16人
き大会が開かれた。その後、5歳児が交通安全を願って運転者にモチを配った。
○12月22日 直島一周ゴミ拾いツアーを実施。生徒70人、教職員16人
と他に地域住民も参加した。
○1月18日 スポーツ推進委員会開催。5月26日開催予定の体育祭で、役場前と海の駅からの2コースで聖火リレーを行うことに決定した。
積浦スタートなどの案はできなかったのか。
A 二つの聖火がグラウンドで同時に合流して体育祭が始まる設定にしているため、積浦からでは時間的にも調整が難しい。

〔住民福祉課〕
入所待機者46人
○12月5日 歳末見舞金配布。対象者67人。
○12月14日 民生児童委員協議会開催。
「レファシード直島」、
「直島げんき」の平成24年1月末現在の状況報告
①「レファシード直島」
・入所者数 50人
(内町民 39人)
入所待機者 46人
・ショートステイ事業 1月の利用者数 170人
・デイサービス事業 月間延利用者数 429人
・居宅介護支援事業所 利用者数 21人
②「直島げんき」
イ. 小規模多機能型居宅介護 7人
ロ. 高齢者専用賃貸住宅 入居者数 8人



活性化対策特別



井下 良雄 委員長

瀬戸芸2013の 取り組みを協議

2月14日、ベネッセと四国汽船の2社の代表に出席を求め、委員会を開催しました。議題は両社とも、現況報告と瀬戸内国際芸術祭2013の取り組みについてでした。初めにベネッセから、アートサイト直島の金代副代表他3人の幹部と協議しました。金代副代表から「近年の美術館や家プロジェクトの来場者数はほぼ横ばい傾向。今後は宿泊者やアート愛好者等を増やすよう考えている」との報告を受けました。



フェリーのエレベーター

- 島内の交通対策
- 島をあげての受け入れ体制
- (仮称)安藤忠雄建築館・(仮称)国吉康雄展の開催
- 島が本来持っている自然エネルギーの活用等の新しい取り組みについて説明がありました。
- その後の協議では、
- 町並みの保存対策とタバコのポイ捨て対策の条例の必要性と運用
- 町内交通と船便の混雑緩和の具体的対策等、意見を交わし両者の今後の協力体制を約束し閉会しました。
- 続いて、四国汽船からは野崎社長、下津支店長を招き協議。社長から「フェリーなおし
- まのエレベーター設置は新造の時に考える」等の説明の後、
- 外国人来島者が大きな荷物を持って階段を上がっている。
- 高齢者もなかなか船員に言いにくい。四国汽船側も努力を。
- 乳幼児のいる母親が、授乳室がほしいと言っている。
- 等を要望、検討するようお願いしました。
- また、四国汽船側から
- 海の駅の屋根に電光掲示板がほしい
- 海の駅の切符売場を増設してほしい
- 町営バスが送迎用駐車場の前を通らないよう
- の3点の要望があり、後日、関係者と協議することで閉会しました。

議 ◆ 会 ◆ の ◆ 動 ◆ き

平成24年1月

- 18日 県広報発行町議会県外研修
(広島県神石高原町)

平成24年2月

- 7日 愛知県議会が行政視察に来庁
- 14日・16日 総務文教・経済民生合同常任委員会
- 14日 活性化対策特別委員会

平成24年3月

- 6日 議会運営委員会・広報編集特別委員会
- 9日～19日 平成24年第1回定例会
- 19日～30日 広報編集特別委員会

「条例改正」

修学資金・借りやすく

看護学生に対し、将来、町の施設で看護職員となることを目的とする「看護学生修学資金貸付条例」の(返還)の項に、「卒業後、町の施設等で業務に従事しない期間が1年に達したとき」を「(中略)3年に達したとき。ただし、町長が特別の事情があると認めるときは、その期間を延長することができる。」に改正しました。
(本改正案は議会が検討し、執行部に申し入れた内容が提案されたもの)

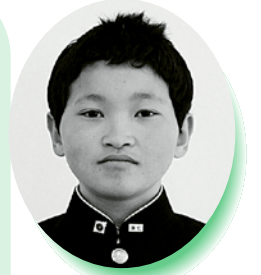
中学生傍聴記

3月9日、中学2年生が3月定例議会を傍聴しました。皆さんに感想文を書いていただきましたが、紙面の都合上、一部だけ紹介します。

直島のことを たくさん知れた

僕は、今日議会見学をさせていただきました。
最初、議会ではどんな話をするのかと思っていたら
今後の直島について話し合っていました。

僕が思ったことは三つあります。一つ目は、環境問題です。直島にはたくさんゴミが落ちているので、対策を考えなければいけないと思います。二つ目は、電気代についてです。今は、電力不足が心配されているので、もっと節約しなければなりません。三つ目は、直島小学校に設置している太陽光パネルはとても良いと思います。今回僕は、議会体験をさせていただき、直島のことをたくさん知れて良かったです。重要なことを改めて知ることができました。



大谷 玲二君

東日本大震災の 「がれき」処理は

私は、今回初めて議会見学を体験して、議会では、直島をより良くしようと、直島の欠点を発表し、欠点を改善していっているとわかりました。議会をしている方は、町民が不自由なく過ごせるように、考えていることがわかりました。そして私は、「東日本大震災」のことが一番印象に残りました。それは、「東日本のがれきの撤去」についてでした。私は、このことについて疑問に思っていたからです。しかし、今回の議会見学で、なぜ東日本大震災のがれきの撤去に協力しないのか。ということの理由がわかりました。

このように、議員の方たちが、直島のことをたくさん考えてくれているから、私は毎日楽しく直島で過ごせているのだと思いました。私は改めてたくさんの人に支えられて生きているのだと思いました。

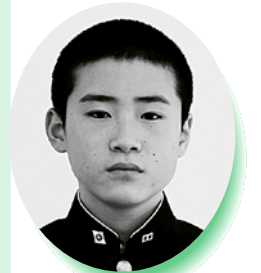


中元 藍菜さん

もっと知識を 広げたい

今回、議会の見学をしたことは、私にとって、とても貴重な体験となりました。私は、今まで、直島のどこでどのように政治が行われていたのかは全く知らず、また、そういうことに対して全く関心がありませんでした。しかし、今日の初めての議会見学で、教育のことであったり、環境のことであったりなど、様々な質問や、意見が飛び交っているのを見て、とても驚きました。なぜなら、いつもは直島の広報を通して得ることのできる情報が、その時は自分の目の前で行われていたからです。その中でも、特に私が気になったのは、直島の学校を3学期制にするかどうかについての議題です。正直私は、2学期制と3学期制に、それぞれどのようなメリットがあるのかは分かりませんが、真剣に取り組む議員さんたちの姿に、目が釘付けになりました。それまで無関心な私でしたが、少し政治について関心がもてました。

私は、まだそういったことに対して、詳しいことは分からないし、年齢的にも未熟だけど、いつか大人になったら分かるように、もっと自分の知識を広げていきたいです。



竹林 嶺君



来年は いろいろ質問したい

私は、今回の議会見学でおどろいたことが二つあります。一つ目は、直島町のことだけでなく、私達の中学校や小学校についても考え、話し合っていてくださったことです。

二つ目は昨年の3月11日におきた東北地震のことも話し合っていることにおどろきました。直島と東北ははなれているけど、協力しようとする気持ちがあるんだなと思いました。

今回の見学は、めったにできないと先生から聞き、とてもありがたく思いました。3年生になったら、見学ではなく、議会体験をさせていただく機会があります。その時は、直島についていろいろ質問をしたいです。



西岡 愛理さん

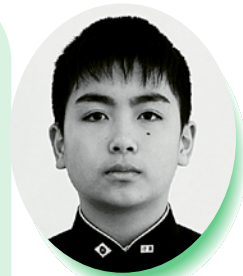
この体験を 次に活かしたい

僕は、議会見学を体験してみて、思ったことが二つあります。

一つ目は、直島はもちろん、東北や未来のことについて話し合っていることがすごいと思いました。町内のことや東北のゴミ、太陽光パネルなど身近で起こっていることについても話し合われていることが知れて、勉強になりました。

二つ目は、環境問題についてお金や場所のことまでくわしく調べていたことにおどろきました。僕も、太陽光パネルを設置することには賛成でしたが、費用や設置場所について知らなかったので少し考えが甘かったと反省しています。

今回、議会見学を体験したことを次に活かすためにも身近な町づくりに貢献したいと強く思いました。



中村 慧君

課題を見つけ 解決したい

私は今回初めて議会を見学しました。

まず思ったことは部屋の雰囲気と議会をしていた方々です。部屋に入った瞬間にテレビで見たような机や椅子が並んでいて驚きました。議会をしている人のはきはきした声や自分の意見をみんなの前で言うことはすごいなと思いました。2学期制から3学期制へと移行を考えていることをこの議会で知ることができました。いろいろな人達が直島について深く考えていることが分かりました。

私は直島に住んでいるけれど知らない事が多いと思いました。直島をよくしていくためにこれから課題を見つけ解決していきたいです。この議会を通して自分の考えを相手に伝えることが大切だと思いました。



米谷 瑠華さん

人事



前副町長
西 忠彦氏

お疲れさまでした



濱中 満氏

西忠彦副町長の退任に伴い、
新副町長として総務課長の濱中
満氏の選任に同意しました。
任期は平成24年4月1日から
平成28年3月31日まで

副町長に

濱中 満氏



岡 正敏氏

任期は平成24年4月3日か
ら平成28年4月2日まで



松下 啓一氏

任期は平成24年4月1日か
ら平成28年3月31日まで

教育委員会委員の

選任に同意

任期満了に伴う教育委員会
委員に、松下啓一氏・岡正敏
氏の選任に同意しました。
(両氏とも再任)



あれ、どんなっとん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、
その後どうなっているかを追跡してお知らせします。

「もえるごみ」用の小袋を

現在60ℓと40ℓの2種類のもえるごみ用の袋があるが、
もう少し小さい袋を希望する人がいるので作ってほしい。(大谷議員)

平成23年6月議会 一般質問で

答 弁

今後、小袋作製の検討をしていく (環境水道課長)

その後

20ℓ用の袋を作製し、4月1日から販売する



現在のゴミ袋(60ℓ・40ℓ)

第11回 U・ターン者に聞く

気軽に声をかけてね



米田 景子さん

開業を決めました。

Q 直島の初めての印象と、生活されての感想を聞かせて下さい。

A 小さな島にこれだけ多くのアートがあることに驚きました。

オーキングやエクササイズに励んでいます(笑)。

休みの日は岡山等へ買い物に出かけます。

Q 失礼ですが

島に住んで思うことは、人と人とのつながりがとても深いなあと感じています。

Q 島での生活上、悩み等はありませんか。

A 島外に出かける際、船の時間を気にして遠くに行けないことが少し残念です。

Q お仕事以外の時間は何をされていますか。

A 現在ダイエット中で、ウ

Q 最後に、町や町民の

声を送りたいと思います。

独身ですか？町では「直島出会い隊」という、男女の出会いのイベントがありますが、参加しませんか。

方々に何か要望等あればお聞かせ下さい。

A 直島に来て半年程ですが、まだまだ知らないことがたくさんあると思うので、皆様に色々教えていただきたいです。

道で見かけられたら気軽に声をかけて下さい。よろしく願っています。



仕事中です

A 2009年に観光で訪れ、直島が大好きになりました。島の方から常設の整体院がないことを聞き、少しでもお役に立ちたく



お店の玄関で

米田さん、今日は大変お忙しいところお時間をいただき、ありがとうございます。

これからもお仕事にプライベートに充実した生活を送られて、永久直島人になって下さい。

ヨロシク！

編集後記

東日本大震災の発生からはや1年が過ぎましたが、一向に復旧・復興が進んでいません。被災された皆様には改めてお見舞い申し上げます。

日本の景気は長いトンネルの中、消費税の増税ばかりが議論されています。

そんな中、選抜高校野球に21世紀枠で選出された、石巻工業高校主将の力強い選手宣誓が、復興へと歩む被災地の人たちに、力強いメッセージとなったのではないだろうか。

一人ひとりが目的に向かって前進し、良い人生を送りたいものです。

(石川記)

議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 丸山 義朗
- 副委員長 作田 宏
- 委員 議員全員

どんどん応募してください！ 表紙用の写真募集 (議会だより用)

直島町議会広報委員会では議会だよりの表紙用の写真「地域のイベントや子どもたちを題材とした写真」を広く町民から募集します。採用分には、記念品をお贈りします。

なお、詳細は議会事務局(☎892-2297)までご連絡ください。

上手にできた時だけ見に来て



丸野 美海ちゃん



手塚 樹亜ちゃん



石田 穂乃香ちゃん

今回も前回同様、日舞を習っているかわいいチビ子たちの登場です。

石田穂乃香ちゃん、手塚樹亜ちゃん、丸野美海ちゃん、そして藤間花寿月先生にお話を伺いました。

(以下、**穂乃香ちゃん、樹亜ちゃん、美海ちゃん**)

Q 皆さん、歳はいくつ。何歳から稽古していますか。

穂 11歳です。5歳からお稽古をしています。

じ 10歳です。4歳から始めました。

み 5歳です。4歳になる前から始めました。

Q お稽古はどこで、週何回ですか。

穂 宮ノ浦にある稽古場で、週1回の稽古です。

Q 先生は厳しいかな？つらいことや楽しかったことはありますか。

穂 きびしくはないし、つらいことはありません。練習の後で、先生の作ったコーヒーを飲むのが楽しいです。

じ やさしくしてくれて、つらくはないです。楽しいことは演芸に出ることです。



3人 息ピッタリ

み とてもやさしいです。自分だけ上手にできない時、泣きそうになります。先生やお姉ちゃんたちと一緒に踊るのが楽しいです。

Q 今までどんな場所に出演されましたか。今後の予定は。

穂 演芸や発表会に出ます。今後は、5月と秋祭りに巫女さんを行います。

じ 宮ノ浦や積浦に出演しています。今後の予定は決まっています。

Q お母さんをお願いがありますか。

穂 あまり見に来てほしくないけれど、上手にできた時だけ見てください。

み のお母さん 小さい時から続けられるのはすごいこと。できるだけ長く続けて下さい。

Q お母さんからお母さんたちにひとこと。

穂 のお母さん いつも素敵に踊りを見せてくれてありがとう。覚えるのは大変だけど、これからはがんばって続けていって下さい。

じ これからも踊りを続けさせて下さい。

み うーん、むずかしいからママと一緒に習って一緒に踊ってほしい。

Q お母さんから子どもたちにひとこと。

穂 のお母さん 成長していくみみちゃん。これからの風に変身していくのか、楽しみにしているよ。

Q 最後に、藤間花寿月先生から3人にひとことお願いします。

藤間先生 お稽古場での子どもたちは好奇心でいっぱいです。着物の着方やたたみ方、扇子の扱い等、いろいろなことがお稽古の二環だと思っています。

自分でできることの自信は踊りにも通じるでしょう。少しずつ上達していくあなたたちを見守っています。一緒に楽しんでお稽古に励んで下さい。

習い事は礼に始まり礼に終わると言われますが、礼儀正しいということは気持ちのいいものですね。

ありがとうございました。皆さん、これからも藤間先生の教えをよく聞いて、お稽古がんばってね！

「ガンバレ！穂乃香ちゃん、樹亜ちゃん、美海ちゃん」



先生に「おけいこ」してもらっています